

本調査を参照している研究文献一覧

1. 日本語（単行本）

- 井上順孝『若者と現代宗教 一失われた座標軸』、ちくま新書、1999年。
井上順孝『若者における変わる宗教意識と変わらぬ宗教意識』、國學院大學、2006年。
芹沢俊介『子どもたちはなぜ暴力に走るのか』、岩波書店、1998年。
寺川幽芳『親鸞の思想 一宗教心理学の視点から』、法藏館、2005年。
西脇良『日本人の宗教的自然観 一意識調査による実証的研究』、ミネルヴァ書房、2004年。

2. 日本語（論文）

- 池上良正「日本における「死者の身近さ」をめぐる一民俗・民衆宗教研究の視角から」『死生学研究』8、東京大学大学院人文社会系研究科、pp.308(341)-317(332)、2006年。
磯岡哲也「大学生の宗教意識 一1995～98年調査結果より」『白山社会学研究』7、白山社会学会、pp.1-6、1999年。
磯岡哲也「宗教系大学別の分析」『現代日本における宗教教育の実証的研究』、國學院大學、pp.38-46、2001年。
磯岡哲也「韓国の宗教系学校における宗教教育の現状」『現代宗教』2007、秋山書店、pp.190-208、2007年。
市川誠「宗教系高等学校の入学者と卒業者の傾向についての一考察」『現代日本における宗教教育の実証的研究』、國學院大學、pp.99-107、2001年。
井上順孝「大学生の宗教意識 一宗教教育に関するアンケート調査の分析から」『國學院大學日本文化研究所紀要』72、國學院大學日本文化研究所、pp.1-64、1993年。
井上順孝「現代社会の世俗性と宗教性」『東洋学術研究』34-1、東洋哲学研究所、pp.37-52、1995年。
井上順孝「学生における宗教および超常現象・神秘現象への関心」『國學院大學日本文化研究所紀要』78、國學院大學日本文化研究所、pp.25-62、1996年。
井上順孝「宗教への関与のダブルスタンダード 一宗教と「宗教周辺」をめぐる意識の違い」『現代日本における宗教教育の実証的研究』、國學院大學、pp.1-37、2001年。
井上順孝「新しい局面を迎えた現代の宗教教育 一日韓の比較を通して」『宗教教育の日韓比較』、國學院大學、pp.4-17、2002年。
井上順孝「国際シンポジウム「宗教教育の歴史と現状」の報告」『宗教教育の日韓比較』、國學院大學、pp.66-90、2002年。
井上順孝「日韓の学生のアンケート調査結果の比較」『宗教教育の日韓比較』、國學院大學、pp.91-96、2002年。
井上順孝「中等教育・高等教育における宗教の扱い 一教師ができること・できないこと」『基督教研究』63-2、基督教研究会、pp.16-25、2002年。
井上順孝「警戒される「宗教」と維持される「宗教性」 一七年にわたる学生への宗教意識アンケート調査から」『現代宗教』2002、東京堂出版、pp.265-282、2002年。
井上順孝「現代学生が示す宗教への意識と態度 一1992年～2001年のアンケート調査の分析」『國學院大學日本文化研究所紀要』92、國學院大學日本文化研究所、pp.15-52、2003年。
井上順孝「公立学校における宗教教育の課題」『高等教育における宗教の扱いに関する日韓比較』、國學院大學、pp.4-16、2004年。

- 井上順孝「日本人の宗教心の構造 —学生への意識調査から見えてくるもの」『Gyros』1、勉誠出版、pp.167-177、2004年。
- 井上順孝「宗教文化土制度の必要性和その概要」『宗教研究』81-4、日本宗教学会、pp.108-109、2008年。
- 井上順孝「霊能番組への関心と宗教情報リテラシー —第9回学生宗教意識調査の結果を中心に」『國學院大學研究開発推進機構日本文化研究所年報』1、國學院大學研究開発推進機構、pp.27-54、2008年。
- 井上順孝「大学生の意識調査から —占い・オカルトブームと若者」『月刊国民生活』4、国民生活センター、pp.26-28、2008年。
- 井上順孝「「宗教文化土」制度の発足へ向けて」『國學院大學研究開発推進機構日本文化研究所年報』3、國學院大學研究開発推進機構日本文化研究所、pp.29-36、2010年。
- 井上順孝「学生の宗教意識の変化 —2007年度のアンケート調査を基本とした比較」『國學院大學研究開発推進機構日本文化研究所プロジェクト「デジタル・ミュージアムの構築と展開」2009年度研究報告書』、國學院大學研究開発推進機構日本文化研究所、pp.32-78、2010年。
- 井上順孝「グローバル化・情報化時代における宗教教育の新しい認知フレーム」『宗教研究』85-2、日本宗教学会、pp.111-137、2011年。
- 井上順孝「教育における宗教情報リテラシー —「宗教文化土」制度発足の背景」『宗務時報』113、文化庁文化政策課、pp.1-16、2012年。
- 井上順孝「宗教の境界線 —学生に対する意識調査から」『國學院大學研究開発推進機構日本文化研究所年報』6、國學院大學研究開発推進機構日本文化研究所、pp.40-66、2013年。
- 井上順孝「学生宗教意識調査 —Column 世界の調査／日本の調査」『社会と調査』10、社会調査協会、p.122、2013年。
- 井上順孝「学生たちが感じたオウム真理教事件 —宗教意識調査の16年間の変化を追う」『〈オウム真理教〉を検証する —そのウチとソトの境界線』、春秋社、pp.257-286、2015年。
- 井上順孝「ポスト・サリン事件の学生の宗教意識とオウム真理教観 —20年間に生じた宗教意識の変化を中心に」『國學院大學研究開発推進機構日本文化研究所年報』9、國學院大學研究開発推進機構日本文化研究所、pp.79-101、2016年。
- 井上順孝「宗教文化教育と意識されない価値判断 —認知科学等の視点を参照して」『國學院雑誌』118-6、國學院大學総合企画部、pp.1-23、2017年。
- 井上順孝「宗教文化教育とカルト問題」『宗教法』36、宗教法学会、pp.1-21、2017年。
- 井上順孝・磯岡哲也・葛西賢太・川又俊則・熊田一雄・佐々木裕子・永井美紀子・松本由紀子・弓山達也「現代学生の宗教意識 —1995～7年のアンケート調査の分析」『國學院大學日本文化研究所紀要』82、國學院大學日本文化研究所、pp.1-90、1998年。
- 岩井洋「大学生の宗教意識 —超常現象・神秘現象・占い」『現代日本における宗教教育の実証的研究』、國學院大學、pp.77-84、2001年。
- 川瀬貴也「韓国大学生の宗教意識の特徴 —『日韓学生宗教意識調査報告』を中心に」『現代日本における宗教教育の実証的研究』、國學院大學、pp.120-131、2001年。
- 桑原智子「親の信仰の有無が子どもに与える影響 —99年度調査の日韓比較を中心に」『現代日本における宗教教育の実証的研究』、國學院大學、pp.132-142、2001年。
- 櫻井義秀「新宗教の形成と社会変動 —近・現代日本における新宗教研究の再検討」『北海道大學文學部紀要』46-1、北海道大學文學部、pp.111-194、1997年。

- 櫻井義秀「宗教情報教育の可能性 — 「カルト」団体によるキャンパス内勧誘行為を考える」『高等教育ジャーナル — 高等教育と生涯学習』12、北海道大学高等教育推進機構、pp.51-60、2004年。
- 澤井義次「現代日本社会における宗教状況」『天理大学おやさと研究所年報』1、天理大学おやさと研究所、pp.22-32、1995年。
- 菅直子「放送コードと霊能者」『バラエティ化する宗教』、青弓社、pp.75-100、2010年。
- 芹沢俊介「宗教の現在 — 離脱を軸にして」『岩波講座現代社会学』7、岩波書店、pp.147-178、1996年。
- 田島忠篤「オウム真理教にたいする大学生の関心について — 一家の宗教と本人の宗教別を中心に」『現代日本における宗教教育の実証的研究』、國學院大學、pp.85-98、2001年。
- 永井美紀子「宗教への関心度からみる現代学生の宗教意識の多様性」『現代日本における宗教教育の実証的研究』、國學院大學、pp.47-67、2001年。
- 日本教育新聞社編「宗教文化の基礎知識を高校までに」が7割 — 国学院大の井上教授らが大学生の宗教意識調査」『週刊教育資料』1156、教育公論社、pp.8-9、2011年。
- 日比野由利「ジェンダーに関する意識と行動」『現代日本における宗教教育の実証的研究』、國學院大學、pp.108-119、2001年。
- 福島栄寿「札幌大谷大学・同大学短期大学部の学生の宗教意識調査 — 「宗教学」の授業アンケートを通して」『札幌大谷大学短期大学部紀要』39、札幌大谷大学、pp.13-39、2009年。
- 福田孝雄「現代社会と仏教 — 特にカルトの盛行に関連して」『駒澤大学仏教学部論集』28、仏教学部研究室、pp.279-296、1997年。
- 藤田庄市「カルトとスピリチュアル・アビューズ」『宗教と社会問題の<あいだ> — カルト問題を考える』、青弓社、pp.20-42、2002年。
- 前田美和子「祈りによる学生の意識変化について — 広島女学院大学の場合」『広島女学院大学人間生活学部紀要』1、広島女学院大学人間生活学部、pp.71-77、2014年。
- 松本由紀子「生活形態の違いと宗教への関与について」『現代日本における宗教教育の実証的研究』、國學院大學、pp.68-76、2001年。
- 吉田俊六「価値観と生活意識に関する定量分析 — 宗教意識をめぐる考察」『GEIBUN — 富山大学芸術文化学部紀要』4、富山大学芸術文化学部、pp.86-104、2010年。

3. 外国語（単行本）

- Baffelli, Erica, *Media and New Religions in Japan*, Routledge, 2016.
- Delakorda Kawashima, *Tinka, Religioznost in potrošništvo v sodobni japonski družbi*, Založba ZRC, 2015.
- Inoue, Nobutaka, *Contemporary Japanese Religion*, About Japan series, 25, Foreign Press Center/Japan, 2000.
- Lewis, David C., *Religion in Japanese Daily Life*, Routledge, 2017.
- Kokugakuin University, *Japanese College Students' Attitudes Towards Religion*, Kokugakuin University, 2003.
- Matsuoka, Hideaki, *Japanese Prayer Below the Equator: How Brazilians Believe in the Church of World Messianity*, Lexington Books, 2007.

4. 外国語 (論文)

- Ambros, Benjamin, "Celebrity Fortunes: Defining 'Religion' in the Post-Aum Era," *Handbook of Contemporary Japanese Religions*, Brill, pp.509-527, 2012.
- Baffelli, Erica and Reader, Ian, "Editors' Introduction: Impact and Ramifications: The Aftermath of the Aum Affair in the Japanese Religious Context," *Japanese Journal of Religious Studies*, 39-1, Nanzan Institute for Religion and Culture, pp.1-28, 2012.
- Inoue, Nobutaka, "The Possibility of Education about Religious Culture in Public Schools," *Политикологија Религије*, 1-2, Центар за Проучавање Религије и Верску Толеранцију, pp.99-110, 2007.
- Inoue, Nobutaka, "Globalization and Religion: The Cases of Japan and Korea," *Religion, Globalization, and Culture*, 6, Brill, pp.453-472, 2007.
- Klein, Axel, "Religion als politisches Programm. Der Fall Japan," *Sphärendynamik II: Religion in postsäkularen Gesellschaften*, Nomos, pp.193-240, 2012.
- Kreiner, Josef, "Religion," *Modern Japanese Society*, Brill, pp.417-434, 2004.
- Kurosaki, Hiroyuki, "Preserving the Dignity of Shinto Shrines in the Age of the Internet: A social Context Analysis," *Japanese Religions on the Internet: Innovation, Representation, and Authority*, Routledge, pp.62-79, 2011.
- MacWilliams, Mark, "Religion and Manga," *Handbook of Contemporary Japanese Religions*, Brill, pp.595-628, 2012.
- McLaughlin, Levi, "In the Wake of the Tsunami: Religious Responses to the Great East Japan Earthquake," *Cross Currents*, 61-3, Association for Religion and Intellectual Life, pp.290-297, 2011.
- McLaughlin, Levi, "What Have Religious Groups Done After 3.11? Part 2: From Religious Mobilization to "Spiritual Care"," *Religion Compass*, 7-8, John Wiley & Sons Ltd., pp.309-325, 2013.
- Mullins, Mark, "The Social and Legal Context of Proselytization in Contemporary Japanese Religions," *Proselytization Revisited: Rights Talk, Free Markets and Culture Wars*, Equinox, pp.321-338, 2008.
- Mullins, Mark, "Religion in Contemporary Japanese Lives," *Routledge Handbook of Japanese Culture and Society*, Routledge, pp.63-74, 2011.
- Ochi, Debra J., "Wobbly Aesthetics, Performance, and Message: Comparing Japanese Kyara with their Anthropomorphic Forebears," *Asian Ethnology*, 71-1, Nanzan Institute for Religion and Culture, pp.109-132, 2012.
- Reader, Ian, "Buddhism in Crisis? Institutional Decline in Modern Japan," *Buddhist Studies Review*, 28-2, Equinox, pp.233-263, 2011.
- Reader, Ian, "Secularisation, R.I.P.? Nonsense! The 'Rush Hour Away from the Gods' and the Decline of Religion in Contemporary Japan," *Journal of Religion in Japan*, 1-1, Brill, pp.7-36, 2012.
- Rodriguez Plasencia, Girardo, "The Globalization of the New Spirituality and its Expression in Japan: The Case of Mt Ikoma," *Experiencing Globalization: Religion in*

Contemporary Contexts, Anthem Press, pp.109-128, 2013.

Roemer, Michael K., "Japanese survey data on religious attitudes, beliefs, and practices in the twenty-first century," *Handbook of Contemporary Japanese Religions*, Brill, pp.23-58, 2012.

Symonds, Shannon Reed, *A History of Japanese Religion: From Ancient Times to Present*, History Master's Thesis, The College at Brockport, State University of New York, 2005.

Tajima, Tadaatsu, "Attitudes of Japanese Students Towards Religion from 1992-2001: Findings in Relation to 'Family Religion' and Religious Education at High School," 天使大学紀要, 8, 天使大学, pp.53-60, 2008.